

ラック収納形DCS用変換器 18K・RACK シリーズ

取扱説明書

横河電機製 DCS MAC2/PAC カード用
ネスト

形式
18KBXW-Y1

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・ネスト1 台
- ・保護カバー1 個
- ・保護カバー取付用ねじ3 個

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●供給電源

- ・許容電圧範囲、消費電流
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
定格電圧 24 VDC の場合 DC 24 V ± 10 %、2.5 A 以上

●設置について

- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -5 ~ +55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- ・配線などで本体の通風口を塞がぬようご注意下さい。

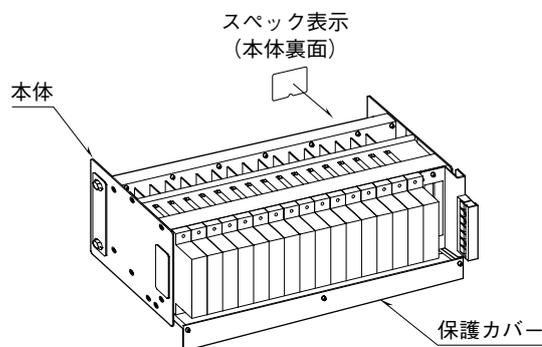
●配線について

- ・配線(電源線、入力信号線、出力信号線)は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称



点検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②供給電源の電圧は正常ですか。
電源端子①+、②-間に正常な電圧が供給されていますか。また供給電源には、リップル含有率が 10 %p-p 以下のものを使用して下さい。
- ③取付、周囲温度は正常ですか。
以上の項目をご確認の上、運転を開始して下さい。

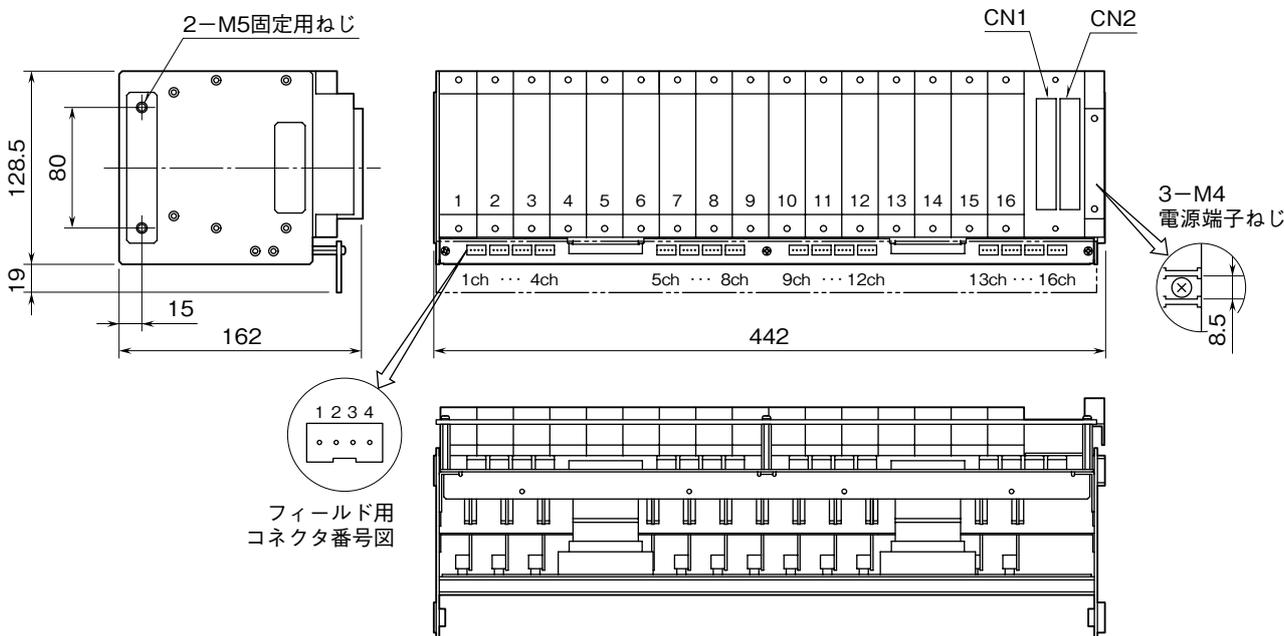
保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



コネクタ対応表

●ロケーション

入出力コネクタ: 日本航空電子工業製

PS - 40PE - D4LT1 - PN1

CN1: MAC2/PAC 用*1

CN2: MAC2/PAC 用*1(2重化使用時)

18K-RACK のロケーション番号															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	8	8
i	o	i	o	i	o	i	o	i	o	i	o	i	o	i	o
MAC2/PAC カードの入出力点番号 (i = input o = output)															

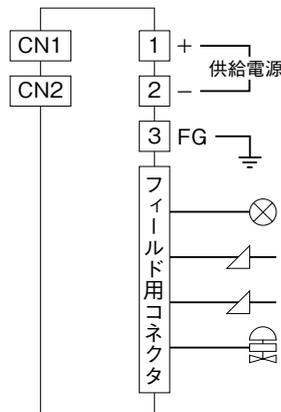
コネクタと接続される信号は、変換器の入力信号または第1出力信号です。

* 1、MAC2 カード

(使用ケーブル 横河電機製 KS1 ケーブル)

横河電機製 DCS に使用される制御入出力用の I/O カードです。構成は入力/出力の各8点ずつです。ロケーションは、入力/出力が組で使用されます。(PAC カード使用時は、変換器がパルス入力になるのみで MAC2 と同じです。)

端子接続図



・ 18KTS、18KJT を使用する場合

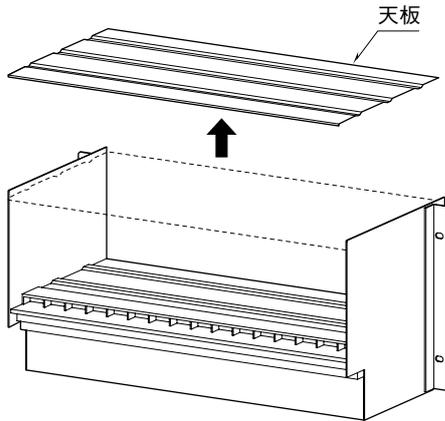
入力信号は変換器の入力端子を使用して下さい。フィールド用コネクタには配線しないで下さい。

・ フィールド用コネクタ番号は、変換器の端子番号に対応しています。

取付方法

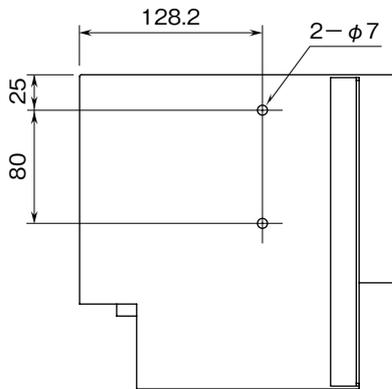
■横河電機製ネストの加工方法

①天板を取外します。



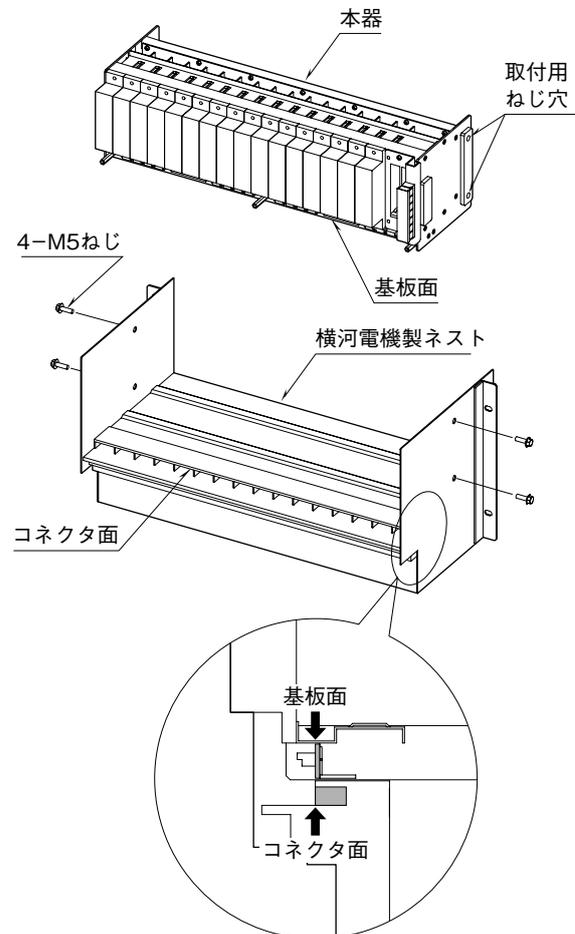
②両側板に、取付用の穴あけ加工を行います。

・加工寸法図（両側板）



■ネストの取付

①加工した横河電機製ネストのコネクタ面と、本器の基板面を合わせて取付けます。



横河電機製ネストのコネクタ面と本器の基板面を合わせた位置

②横河電機製ネストと本器をねじで固定し、保護カバーを取付けて下さい。

